

川崎いのちの電話活動支援チャリティー寄席

柳家三三さんざい 独演会

柳家三三

春風亭かけ橋

(三味線) 森本規子

(俗曲) 桂小すみ

2024年3月16日(土)

開場:12:30 開演:13:30

木戸銭:3,500円(当日4,000円)全席自由

出演:柳家三三、春風亭かけ橋、金原亭駒介、(俗曲)桂小すみ、(三味線)森本規子

会場:麻生市民館 〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺1丁目5-2 ※未就学のお子様はご遠慮ください。

○アクセス 小田急線新百合ヶ丘駅下車北口徒歩3分

[チケットの販売] ○郵便振込 (1月7日より申し込み) ○チケットぴあ(1月7日より発売開始)(Pコード522239)

○問い合わせ:川崎いのちの電話事務局044-722-7121(平日10時~17時)※詳しくは裏面をご覧ください。

- 主催/社会福祉法人川崎いのちの電話 ○後援/川崎市・川崎市社会福祉協議会・かわさきFM(79.1MHz)・しんゆり・芸術のまち・東京新聞川崎支局・朝日新聞川崎支局・毎日新聞川崎支局・読売新聞川崎支局・横浜いのちの電話
○このコンサートの収益は「川崎いのちの電話」の活動費に使わせていただきます。

チケット購入方法

① 郵便振込(申し込み日 2024年1月7日より)

・通信欄に住所/氏名/電話番号/希望枚数/合計金額を記入して、郵便振替00200-1-130682「川崎いのちの電話事業推進委員会」に振り込んでください。入金確認後チケットを郵送します。発送まで3週間ほど時間がかかる場合がありますので、ご了承ください。

② チケットぴあ(2024年1月7日より発売)

・セブンイレブンで直接購入(Pコード:522239)
・ホームページ(<http://t.pia.jp/>)から申し込み購入(Pコード:522239)



「川崎いのちの電話」とは

全国50のセンターがあるいのちの電話のうちの一つです。相談員の数は全国で5,700人います。最も開局の古いセンターは東京いのちの電話で開局50年を超えています。

「川崎いのちの電話」は開局35年を超え、365日24時間休みなく、眠らない電話として1986年以来、悩める相談者からの電話を受け続けています。生き方や病気、家族関係、仕事の間人間関係、新型コロナの影響などにより、人生の困難や危機に直面し誰一人相談できる人もなく、自殺などの精神的危機に追い込まれている人達が、再び元気を取り戻せることを願いつつ活動を続けています。相談は1年間に1万2千件を越えます。この活動は全く無償で120名を超えるボランティアが支えています。

以前よりいのちの電話はつながらないと言われてきました。その原因は電話をかけてくる悩める人々がそれを受け取る相談員よりはるかに多いからだと思いますが、加えて相談員の数も減っていることが「いのちの電話」を更につながりづらくしているのです。最近では日本中どの地域の「いのちの電話」でも相談員が減っています。特に新型コロナウイルス流行の影響で相談員の減少が続いています。

「川崎いのちの電話」でも相談員の減少は続いており、それをカバーするため新たな相談員を毎年12月から募集しています。「川崎いのちの電話」の相談員の年齢制限は23歳以上で上限はありません。ご興味のある方は事務局までお問い合わせください。

また、活動継続のため、施設の維持管理、人件費、研修などに費用がかかり、寄付金の他チャリティー事業としての落語会やコンサートが支えになっています。「資金ボランティア」、「手作り品の製作販売ボランティア」も募集しています。詳しくは「川崎いのちの電話」事務局にお尋ねください。

チャリティー事業(チャリティー寄席、チャリティーコンサート)の収益金は全て「川崎いのちの電話」の活動に使われています。

問い合わせ先

社会福祉法人川崎いのちの電話事務局

TEL: 044-722-7121

(平日10時から17時まで)

〒211-8690 川崎市中原郵便局私書箱17号
HP: <http://kawasaki-inochinodenwa.jp/>

相談員募集中!

「川崎いのちの電話」は365日24時間、相談者からの電話を受け続けています。

アクセスマップ 最寄り駅より

● 麻生市民館

〒215-0004 川崎市麻生区万福寺 1-5-2
TEL 044-951-1300

小田急線 新百合ヶ丘駅下車北口 徒歩3分

